

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

令和7年9月11日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：河崎、吉野
TEL：093-522-5721

第36週（9月1日～9月7日）の学級閉鎖等の報告についてお知らせ致します。

	休校		学年閉鎖		学級閉鎖		計		在籍者数		患者数		欠席者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	1	1	1	1	28	28	8	8	8	8
小学校	0	0	1	1	0	0	1	1	70	70	13	13	13	13
中学校	1	1	0	0	0	0	1	1	135	135	43	43	34	34
高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	1	1	1	3	3	233	233	64	64	55	55

- * 本報の対象（患者数・欠席者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
- * 休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和7年第36週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、3.30となり国が流行開始の目安としている1.0を上回ったことから、インフルエンザ流行シーズンに入ったと考えられます。

引き続き、以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみ際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けてないようにしましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

令和7年第36週（9月1日～9月7日）から、2025/2026シーズン分として集計しています。

咳やくしゃみが出るときは、素手でなく袖やティッシュ等で覆ったり、マスクを着用しましょう。



（施設数）

週ごとの閉鎖施設数の推移（2025/2026シーズン）

（定点報告数）

